

第43号 2008/12/5



ひまわりふぁみりーかるた written by Daisuke

全くヒッポに行けない日々が続いています。家族でやっていることが本当に救いです。独身時代だとこのまま、ずーっとふぁみりーに行かない日々が続いているでしょう。さんちゃんがフェロウじゃなければ、ずーっと CD を聞かない日々を過ごすかもしれません。皆さんもぜひぜひ、家族でヒッポを楽しみませんか？そして可能であれば、フェロウを試してみませんか？僕がたまに言うことですが……。ヒッポは自力本願でも、家族がやっていたら、他力本願にもなるのです。

まずはふぁみりーに無理にでも行きましょう。キヨウを見ているとえらいなーと本当に思います。子供達の野球で忙しい。ふぁみりーに来れるのは終了間近の 30 分。都会では近いかもしれませんが、金沢的に言えば 30 分近くふぁみりーに行くのに時間がかかります。決して近くはありません。でも頑張っってふぁみりーに出ようとしている。そして出たら何かを話そうとしている。本当にオーチンハラッショ。交流でみんながしようとしている事も同じじゃないかな？？？赤ちゃんは様々な機会を自分のものにしようとしている。同じなのかもしれませんね。

来年のゴールデンウィークもしくは夏に自分と跳弥斗とで交流に行けたらいいなーと思っています。申込書も出しました。春の交流の日程も発表されました。みんなで行けたらいいなーと思っています。一緒に行きませんか？

自分がヒッポにのっていきたくて、申込みをしたのです。跳弥斗といきたい思いもありますが、自分を鼓舞する上でも、そしてもっと楽しんでいけたらいいなーという思いも含めて申込みました。ぜひぜひふぁみりーに来ていない皆さん、僕と一緒にいきませんか？行けなくても準備をする過程が楽しめればいいなーと思っています。社会人になると結果を求められますが、ヒッポは過程を楽しむところではないでしょうか？ぜひぜひ自分自身、ちょっとでも無理してでも参加しましょう。参加すると楽しくて楽チンですよ。

一緒に交流に行こう。そして準備をしませんか？

以上

さんちゃん：090-4687-5277

大輔：090-2121-0582

Tel&Fax：076-262-0148

